

## らんちたいむ 第1号



## 学校給食の役割



私たちにとって「食べること」は、生きていくうえで欠かせないことです。「食」という漢字は、「人を良くする」と書きます。その成り立ちから、食べ物を食べることは、胃袋を満たすだけでなく、心も満たし、豊かな感性と味覚を育み、人と人をつなぐ絆を作るものだと言われています。



学校給食は、学校給食法に基づいて実施しており、感謝の心や社会性を養い、伝統的な食文化の継承等を含めた7つの目標が定められています。

また、総合支援学校の給食においては、成長期にある児童生徒の健康な体づくりだけでなく、摂食機能面を高め、生涯にわたり、健康で充実した生活を送るために望ましい食生活の基礎を養う大きな役割があります。



京都市では、一人ひとりのニーズに応じた給食となるように、年齢や嚥下・咀嚼能力、そして個々の状態(アレルギー対応及びカロリー調整)に応じた給食を提供しています。その学校給食を「生きた教材」にして、学校での食育を行っています。

## 学校における食育とは

友達と一緒に食べる  
ことで学ぶ



給食当番で  
学ぶ



給食カレンダー等の  
掲示資料から学ぶ



調理実習等の  
体験活動で学ぶ



## ★給食担当よりお知らせ★

## ① 欠食届の締切日

欠食希望日の10日前(土日祝含む)です。

※火・水曜日は前々週金曜日になります。(訂正)

※ゴールデンウィークなどの大型連休は締切日がより早くなります。給食だよりやホームページでお知らせしますので、ご確認ください。

※欠食届提出後に登校することになった場合、発注締切日は欠食届と同じ日になります。締切日が過ぎた場合は、昼食持参をお願いしています。ご協力のほど、お願い致します。

② ゴールデンウィークに伴う  
欠食届締切日変更

5/6(木)から5/14(金)分について、  
欠食届の締切日が早くなります。

5/6(木)～5/12(水)分：4月20日(火)までに  
5/13(木)～5/14(金)分：4月27日(火)までに

